

2023年5月1日

各位

株式会社北洋銀行

井原水産株式会社様が SDGs(生物多様性)私募債(保証協会保証付私募債)を発行

井原水産株式会社様(本社:留萌市、社長:勝田 恵介氏、資本金:1億円)は、2023年5月2日に第9回無担保社債(株式会社北洋銀行・北海道信用保証協会共同保証付)「SDGs(生物多様性)私募債」1億円を発行します。年限は5年、受託(財務代理人に就任)・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社は1954年に創業、塩数の子の生産を主体とする水産加工食品製造会社です。主力商品である塩数の子は「ヤマニ」ブランドとして、関西方面を中心に全国主要都市の公設市場へ出荷されています。食の安全・安心のためのHACCP、ISO導入や機能性表示食品認定など、日本の食文化を守り、食を通じてお客様の健康に寄与する製品づくりを行っている企業です。

また、魚のエサとなる海藻やプランクトンの生成に不可欠な鉄分を、河川を通じて海へ供給する森林の保全・育成に努め、漁業関連企業として初めて林野庁の「法人の森林制度」に参加するなど、環境保護活動にも積極的に取り組んでいます。人と自然と産業の調和を目指す同社の理念から本私募債の趣旨に賛同し、社債発行に至りました。

「SDGs(生物多様性)私募債」は、適債基準をクリアした優良企業が発行できる私募債です。当行は、お客さまが私募債をご利用される際、発行金額の0.2%相当額を、北海道の生物多様性の保全や持続可能な利用を目指す取組を行う「公益財団法人 北海道環境財団」に寄付します。本商品をご利用いただくことにより、お客さまは「優良企業」としての社会的評価と、環境課題解決に対する取組姿勢を広くアピールすることができます。

「SDGs(生物多様性)私募債」は、銀行保証型、保証協会保証型の2種類があり、「SDGs(生物多様性)私募債(保証協会保証型)」は物的担保の代わりに信用保証協会と取扱金融機関の共同保証を受けることで、無担保で社債発行が可能になるものです。



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。